

仙台観光動向レポート 概要版

(対象期間：2023年4月～9月)

2023年12月25日
(公財) 仙台観光国際協会

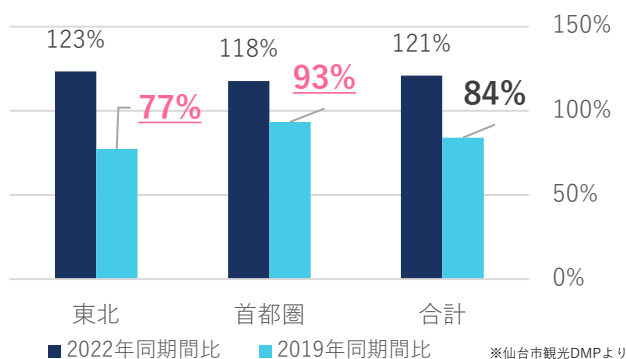
当協会では、仙台市と共同で、データに基づいた観光施策を展開するデジタルマーケティングに取り組んでいます。本レポートは、複数のデータ・分析ツールから対象期間の観光動向を把握・分析し、調査結果をまとめたレポートの概要版です。詳細版は、賛助会員のみご覧いただけます。

【サマリー】 ※期間比較は、2023年4～9月とそれ以前の年の同期間で実施

- 2023年の仙台市中心部の訪問者数は、対2022年比で121%と上昇傾向(対2019年比で84%まで回復)
- 2023年の仙台市内宿泊者数は、対2022年比で117%、対2019年比で85%と回復がみられた
- 仙台市内に宿泊した訪日外国人観光客は、対2019年比で93%と順調に回復
- 「せんだい旅日和」のPV数は、対2022年比の約1.5倍だった

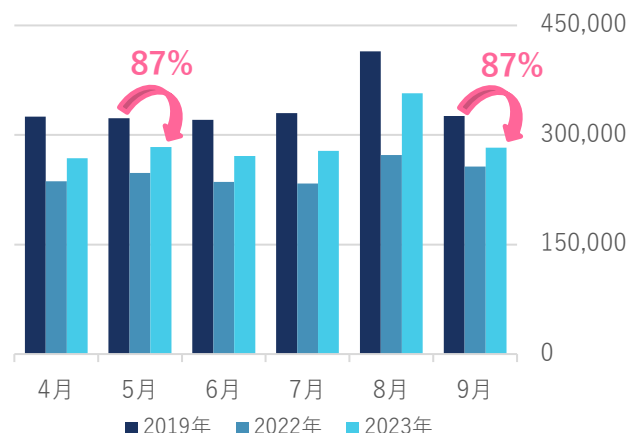
①仙台市中心部への訪問者の動向(県外のみ)

訪問者は対2022年比では121%で、対2019年比では84%だった。対2019年比のエリア別では、首都圏は93%で同水準まで回復しつつあるが、東北は77%で戻りが遅かった。



②仙台市の宿泊者数の推移

宿泊者数は対2022年比では117%、対2019年比では85%だった。特に、5月と9月は対2019年比の回復率が87%と上昇傾向だった。



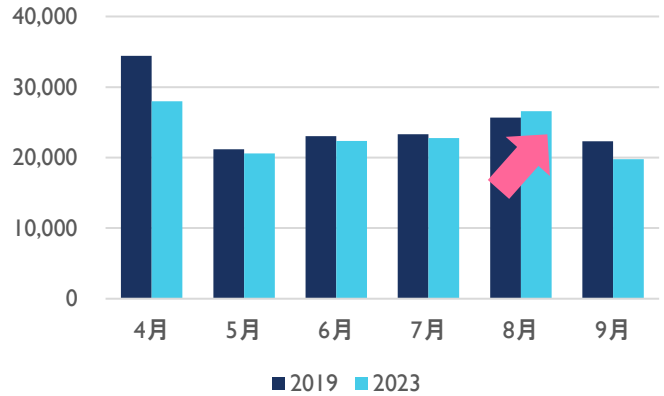
■ 2019年	■ 2022年	■ 2023年
203,9万人泊	148,3万人泊	174,1万人泊

③訪日外国人観光客の状況

仙台市内に宿泊した訪日外国人観光客は、対2019年比で93%となり、急速に回復していた。特に、8月は2019年8月と比べ104%増だった。

2019年	2023年
149,933	140,047

93%



※「宿泊旅行統計調査」(観光庁)
(<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>)を加工して作成

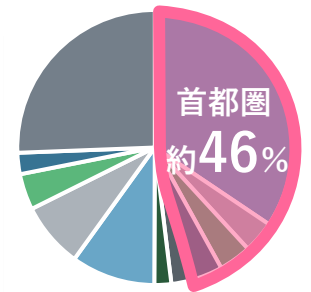
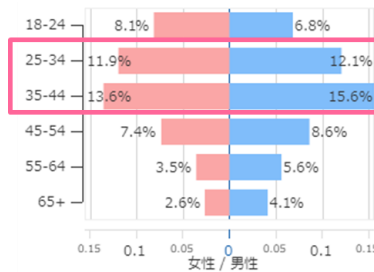
④「せんだい旅日和」のアクセス解析

2023年のPV数は約345万で対2022年比で140%だった。

また、閲覧者の居住地は約50%が首都圏で、年齢別では、25～44歳で53%を占めていた。

	2023年	2022年
PV数	345万	247万

140%



※Google Analytics
仙台市観光DMPより

当協会のデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内

当協会では、仙台市と共同で観光動向を把握しながら、データに基づいた観光施策を展開すべく、デジタルマーケティングに取り組んでいます。

その一環で、

- 仙台観光動向レポート** (年2回) : 仙台市観光DMPをはじめ、複数のサービスなどを活用し、仙台の観光動向を分析
- SenTIAマーケティングレポート** : テーマやトレンドに合わせて各種データを分析などを発行しています。

レポートへのご感想・ご意見、気になるデータや調査希望のテーマがございましたらぜひお寄せください。

賛助会員の皆様には、詳細な分析を行った会員限定版のレポートや各種レポートを閲覧いただけるほか、コンベンションカレンダーや観光パンフレット提供などの特典がございます。

賛助会員は随時募集しています。

詳しくは、当協会ホームページ(<https://www.sentia-sendai.jp/>)か、下記お問合せ先までご連絡ください。